



とびうめ

本校の校訓・教育目標

校訓 「和親 協力 自主 責任」

教育目標 「自ら学ぼうとする意欲と向上心を持った、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成」



※本校の校章は、創立の昭和23年、旧金沢二中から譲渡された三尖塔の校舎を形どってデザインされ、知・徳・体(三つ)の調和のとれた人間形成を目指して制定されました。

金沢市教育委員会 金沢型学習スタイル実践推進事業

研究 重点課題推進校に指定され、2年目になりました。(令和2年度～3年度)

- ・重点課題 教科一般
- ・研究手法 学習形態の工夫
- ・成果発表 公開研究発表会の開催など



新学習指導要領^{※1}において示された、「主体的・対話的で深い学び」^①と「カリキュラムマネジメント」^②の2つの視点から、「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質能力^{※2}が生徒に身につくよう、金沢型学習スタイルに基づく授業改善を推進していきます。

本校がこれまで継続的に取り組んでいる「学び合い」を中心に据え、生徒の考えと考えをつなぐ授業に努めています。そして、学級全体で話し合える場面を大切にしています。

※1…全国の中学校では今年度から学習指導要領^{※1}(文部科学省が定めているカリキュラムの基準)が新しくなりました。およそ10年に一度、改訂しています。

※2…社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、3つの資質能力^{※2}をバランスよく育みます。

本校では、これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい、という願いのもと、学びを進化させていきます。

① 「主体的・対話的で深い学び」の視点から「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。

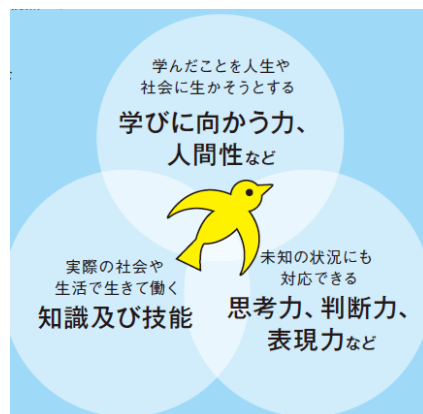
(一つ一つの知識がつながり、「わかった!」「おもしろい!」と思える授業に)

(周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に)

② 「カリキュラム・マネジメント」を確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります。

(学校教育の効果を検証して改善します。)

(地域と連携し、よりよい学校教育を目指します。)



「学び合い」について

金沢市教育委員会から「学びの保障」金沢型パッケージが出されました。感染症対策と子どもたちの健やかな学びの保障の両立を図るため、学校ならではの学びを最大限確保するものです。「市のガイドライン」等に基づき、授業等の教育活動を継続します。

本校ではこれまで通り、マスクや消毒、距離や換気等「学校における新しい生活様式」を踏まえた上で、新たに、机を合わせた「学び合い」を実施していきます。症状なしを前提に学校教育活動を行うため、症状がある場合、登校を控えてください。

1人1台端末 GIGA スクール構想について

以前から保護者通知でお知らせしている通り、国のGIGAスクール構想に基づき、4月から本校の全生徒に対して1人1台端末を貸与し、使える場面で活用を開始しています。



〈教職員が子供たちと向き合うための時間の確保に向けた取組について〉

金沢市より出された市立学校における教職員が本務に専念するための時間の確保に向けた取組方針に基づき、今年度も以下の点に取り組みます。

本校の取組の一部です。ご理解の程よろしく申し上げます。

- 1 時間外勤務時間を減少し、月80時間を超える教員ゼロを目指します。
- 2 定時退校日と最終退校時刻を設定します。

・定時退校日……月2回(16:45) ・最終退校時刻……20:00

※生徒登校時刻は7:40以降となるようご協力ください。(検温のため)

※学校電話は平日の19:30~翌朝7:30,土・日・祝日の終日は「自動音声応答装置」による対応を行っています。緊急時を除き、19:00以降の電話は控えください。

- 3 部活動休養日を設定します。

原則として、週2日以上、平日1日と土曜日又は日曜日を休養日とします。ただし、3年生が引退するまでは、土・日曜日に活動する場合があります。なお、土・日曜日及び祝日は年間52日以上休養日を設定します。また、夏季休業中の土日は、生徒が多様な活動ができる時間を保証するため部活動は原則行いません。

保護者の皆様には、引き続き教育活動へのご理解ご協力をお願いします。

〈大型連休中の過ごし方〉

- 1 交通安全に注意しましょう。自転車と歩行者の事故の発生があります。被害者にも加害者にもならないよう、通行には注意してください。
- 2 不審者に遭遇した時は、大声で助けを求めたり子ども110番の家へ避難したりするなど、警察にすぐに届け出ること。
- 3 クマ出没等の危険箇所には絶対に近づかないこと。
- 4 新しい環境になり、どの生徒も頑張っています。心身ともに疲れを癒やし、生活リズムを崩すことなく連休明けの登校に備えてほしいと思います。
- 5 不要不急の外出は控え、毎日、検温し体調管理に努めてください。
- 6 自宅での学習は、計画的にすすめてください。

